



調査用無人ボート。走行を繰り返すことでデータを蓄積し、GPS 情報（位置情報）と合わせることで、水中の地形を立体的にとらえることが可能だ

※配線と蛍光灯を接続するための器具

現在、製造が追いつかないほどの受注量だという。コツコツと自社開発を続けるその姿勢

そんな多彩な技術開発を続けるコデンだが、その業務の基本は下請けとして製品を開発・製造することから始まった。現在も蛍光灯のハーネス（※）製造は主軸の一つである。

だが、下請けの仕事と並行して、20年以上前からコツコツと自社製品の開発・製造を行ってきた。幸田社長はこう言う、「優秀な人間にどう地元に戻って来てもらうか。いや、それ以上にどう地元から出ないでもらうか。そう考えた時に、稼げるころにはやはり人が集まると思うんです。自社製品じゃないと利益率が良くないですし、海外で安く作ったものを日本で売るより、日本で作ったものを海外で売ることができれば、雇用の確保のためには賃金を上げた方がいいですね。照明の需要は、LEDへと移行している。自社で行うことは、そんな移りゆく需要の中で小回りのきく態勢を常に整えられるメリットがある。下請け業務で培ってきた技術を応用した、スコープや調査用無人ボートの自社開発・製造は、安定した収益環境と人材の確保、将来へとつながる技術の伝承を見据えたビジョンの結果なのだった。

「先代が鶴原に工場を構えた時は、納屋のような所でした」と振り返る幸田社長。「その後、工場を増設したいと考えています。地元の方たちに、長く働いてもらえる環境を整えたいですね」と、その意欲は衰えることを知らない。

ぬまっち が行く!!



企業見聞録 VOL.3

自分の耳の中をパソコン画面で見ながら耳そうじができる
スーパー耳かきが勝浦で作られている!
その工場の現場からは変わりゆく時代の中でいかに雇用を確保し続けていくかという経営者の姿勢が垣間見えた



ANIMALOOK (アニマルック) の光ファイバーの先端に、直径1ミリ、高さ2ミリのガラスレンズを載せ、エアーを送り不純物が入らないようにしながら接着する。実に細やかな作業だ



1) コデンでは女性が多く活躍している 2) ハーネスの成形。電線と蛍光灯が接続するソケット部分が作られる 3) 電線とソケットのわずかな隙間から水が入らないよう、防水ボンドを塗布する。コデンで作られたハーネスは、コンビニやスーパーのショーケースに使われることが多い 4) パリ（素材を研磨した際に生じる突起）やキズがないかを目視し、通電検査を行う 5) イヤスコープ MARK II を使用してみる。目の前のパソコンに自分の耳の中が映る 6) イヤスコープの光ファイバー。この先端にカメラレンズを装着する

勝浦にハイテク耳かきを作る企業が!?

勝浦市役所へ至る坂の下、市役所人口交差点の脇に、すごい耳かきを製造する企業があるという。さっそくその企業「コデン株式会社」にお邪魔した。

我々の眼前に現れたのはコデン最新の耳かき「イヤスコープ MARK II」。握りやすいグリップのついたスタイリッシュなその容姿は、これまで抱いていた耳かきのイメージとはまるで違う。マークIIの大きな特徴は、先端にカメラが装着されていること。パソコンにつながり画面で耳の中の様子が鼓膜に至るまで、はっきりと把握することができる。安全に正確に、そして心地よく耳掃除をできる優れたものなのだ。さらに驚くべきはその製造工程。小さなものを扱う器具だけに、実に細やかな作業が続く。

ご案内いただいた社長の幸田耕二郎さんは「普段から自分で耳かきをする文化があるのは日本人くらいで、海外ではほとんどありません」と語る。そして近年コデンが開発に力を入れているのが獣医師向け動物用スコープ「ANIMALOOK」。動物の耳の病気は多いが、繊細な部分だけに診察は難しかった。そんな現状を踏まえ、人間のイヤスコープの技術を活用し、アニマルックを開発したのだ。

また、コデンではこれらのスコープのほか、調査用の無人ボートも開発・製造。遠隔操作のできる「水上版ドローン」とも言うべきこのボートは、土木の現場からの引き合いが多い。イヤスコープに至っては



イヤスコープ MARK II。先端部にカメラとLED（光源）が装着されている

【コデン株式会社（勝浦工場）】

所在地 勝浦市出水 1068-1（本社は東京都豊島区。中国の青島市に工場を、アメリカに現地法人「US Coden」を持つ）
創業 1966年本社創業。1969年、鶴原に工場を建設。その後川津に移転し、さらに1976年、現在地へ移転
主な事業内容 内視鏡付き耳かき、工業用スコープ、調査用無人ボート、医療器具、冷凍機照明装置、防水型配線器具の製造販売。2016年、米国FDAの製造業者登録完了。ショーケース用照明のソケットは中国で約70%のシェアを持つ
従業員 39人（コデン全体では50人）
☎ 0470-73-5121 <http://www.coden.co.jp>

